

## コミュニケーションデザイン科目について

### ■教育プログラムの目的

コミュニケーションデザイン・センターでは、大阪大学の教育目標の一つである「デザイン力」を育成すべく、全学の大学院生を主たる対象としたコミュニケーション教育と高度教養教育をおこなうために、コミュニケーションデザイン科目を開講しています。コミュニケーションデザイン科目は、広い視野と確かな社会的判断力をもって、非専門家である市民と十分なコミュニケーションをとりながら研究が進められるような資質の育成を目的としています。また、研究現場でのコミュニケーション能力（特にフィールド・リサーチ）の育成についても力を入れています。

### ■授業担当教員

コミュニケーションデザイン科目は、コミュニケーションデザイン・センター所属の専任教員及び特任教員、その他学内関連部局の教員が担当します。

### ■授業場所

授業場所は授業科目によって異なり、豊中キャンパス、吹田キャンパス、箕面キャンパス及び中之島センターのいくつかの研究科等の講義室等で行います。

### ■各研究科でのコミュニケーションデザイン科目の取り扱いについて

修得した単位が所属する研究科の修了要件に含まれるか否かについては、事前に所属研究科の大学院担当係にお問い合わせください。

### ■履修手続方法

具体的な履修手続方法については、別途C S C D発行の「履修ガイドブック・シラバス」又はC S C Dウェブサイト<URL : <http://cscd.osaka-u.ac.jp/>>を参照してください。

#### 授業科目一覧

##### 第1学期

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開講キャンパス等
交通まちコミュニケーション特論	2	月/2	15	豊中
ケアの人間学のために	2	月/3	20	吹田
コミュニケーションとスピリチュアリティ	2	月/5	10	箕面
歴史のデザイン	2	月/6	20	豊中
現代社会と科学技術	2	火/4	50	豊中
臨床コミュニケーションⅠ	2	火/5	50	吹田
先端統合デザイン特論Ⅰ	2	火/6	30	中之島
リノベーションまちづくりデザイン	2	火/6	40	吹田
メディア技法と表現リテラシー	2	隔火/6・7	40	豊中
研究倫理	2	水/5	15	豊中
パフォーミングアーツの世界	2	木/3	40	豊中
科学技術コミュニケーション入門	2	木/4	50	豊中
地域コミュニケーションデザイン・コーディネータ入門	2	木/5	20	豊中
臨床コミュニケーションⅡ	2	木/5	50	豊中
グローバル共生社会論	2	木/6	15	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔木/6・7	40	吹田
研究の社会的責任	2	金/2	30	豊中
文理融合創造ゼミナール	4	KOAN 参照	25	中之島

##### 第2学期

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開講キャンパス等
交通まちコミュニケーション概論	2	月/2	15	吹田
ケアの人間学のために	2	月/3	20	豊中
コミュニケーションとスピリチュアリティ	2	月/5	10	箕面
歴史の構築学	2	月/6	20	豊中

減災コミュニケーション入門	2	火/2	なし	吹田
科学技術コミュニケーション入門	2	火/5	50	吹田
現場力と実践知	2	火/5	20	吹田
アート・アーカイブズ概論	2	火/6	30	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔火/6・7	40	豊中
多文化サポート概論	2	水/4	50	豊中
パフォーミングアーツの世界	2	木/3	40	豊中
先端統合デザイン特論Ⅱ	2	木/4	50	吹田
Global Threats and Sustainability	2	木/4	40	吹田
ディスコミュニケーションの理論と実践	2	木/5	20	豊中
地域コミュニケーションデザイン・コーディネート実践	2	木/5	20	豊中
メディア技法と表現リテラシー	2	隔木/6・7	40	吹田
文理融合創造ゼミナール	4	KOAN 参照	25	中之島

## 通 年

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開講キャンパス等
東西思想出合いの場を自己のうちに拓くⅠ	4	火/3	10	箕面
東西思想出合いの場を自己のうちに拓くⅡ	4	火/5	10	箕面
インバウンド観光サポート概論	4	水/5	50	豊中
アートプロデュース論演習	2	隔金/5	15	豊中

## 集中講義

授業科目名	単位数	曜日・時限	受講人数	開講キャンパス等
科学技術コミュニケーションの理論と実践	2	4-6月	20	豊中
技術リスクコミュニケーション論	2	4-7月	50	中之島
医療対人関係論	2	8月	30	吹田
臨床サイコオンコロジーの理論と実践	2	10月	40	吹田
減災コミュニケーションの理論と実践	2	9月	10	吹田
アートプロジェクト入門Ⅰ	4	4月説明会	24	豊中
アートプロジェクト入門Ⅱ	4	4月説明会	24	豊中
交通まちコミュニケーション実践論	2	4, 8, 10月	5	中之島
交流ツーリズム実践論	2	4, 5, 10月	10	中之島
フィールドワーク論	2	9月	15	中之島
都市ツーリズム論	4	4-7月土日他, 10/1	15	中之島
交通まちコミュニケーション方法論	4	KOAN 参照	5	豊中
Frontier of Sustainability Science	2	7月	30	吹田
ツーリズムメディアート論	2	4-7月土日他, 10/1	15	中之島

\*開講日程その他詳細については、KOANのシラバス、CSCD発行の「履修ガイドブック・シラバス」を参照してください。

## 高度副プログラム（コミュニケーションデザイン）

■ CSCDは、平成20年度から高度副プログラム制度に参加しています。これは大学院生および6年制課程の学部5、6年次生を対象に、これまでの専攻に加えて、幅広い分野の素養と高度な専門性を獲得する機会を提供するものです。複数の専門を持つことにより多面的なものの見方や考え方を身に付け、社会のオピニオンリーダーとして活躍してもらうことが狙いです。「コミュニケーションデザイン」という高度副プログラムは、文系、理工系、医科学系の大学院生の混成による教育を基本とし、異なる専門性のあいだの相互理解、自らの専門性特質の自覚、一般社会との双方向コミュニケーション回路設計技術等の獲得を目指しています。授業には、インタラクティブな講義や実習、各種ワークショップ形式を組み込み、座学による知識の習得とは異なる観点からの教育を行います。所定の単位を取得した学生には副プログラム修了証が授与されます。

■ 高度副プログラムの詳細については、「履修ガイドブック・シラバス」又はCSCDウェブサイト（前掲）を参照してください。